

能代地区専門系統合高等学校の校名候補について

秋田県立 のしろかがくぎじゅつ 能代科学技術 高等学校

「能代科学技術」の校名は、「能代山本」地域の豊かな資源や産業の持つ力を活用しながら、新しい時代に対応できる「科学」的な視点と巧みな「技術」を身に付け、「能代山本」地域の発展やグローバル社会の進展に貢献する人材を育成することを表している。

今日、IoTやAIなどをはじめとする科学技術は急速に発展を続け、社会のあり方や人々の生活に、第4次産業革命とも呼ばれる大きな変化をもたらしている。このような中で、本県では、社会の変化に主体的に対応し、身に付けた知識と技術を活用して、秋田がもつ多様な資源を生かした産業や、Society5.0社会で成長が期待される新たな分野において、郷土秋田の次代を担うリーダーの育成が求められている。

統合校では、これまで地域の工業界・農業界を支えてきた能代工業高校と能代西高校の教育活動を継承しながら、ICT、再生可能エネルギー等の工業技術の発展や、農業の6次産業化、農と食の福祉分野への応用などの基盤となる知識・技術とともに、ロボット技術やICTを活用したスマート農業、植物工場などの工業と農業の融合を進めていく科学的な思考力を備えた、地域を支える人材を育成したい。

(参考)

1 校名公募について

- ①募集期間 令和元年7月16日～9月17日
- ②応募総数 2,058件(校名数 1,005種類)

2 校名を絞り込むに当たってのコンセプト

応募された校名の中から、次の方針に沿って選考する。

- ①新しい学校にふさわしく、県民に愛される校名とする。
- ②将来にわたって通用する校名とする。
- ③覚えやすく、響きのよい校名とする。
- ④「能代」を入れた校名とする。
- ⑤専門高校にふさわしく、学んでいる内容がわかる校名とする。
- ⑥一方の統合対象校に偏っていない校名とする。

3 能代地区専門系統合高等学校の概要

- ①開校予定 令和3年4月
- ②基本理念 生徒の社会的・職業的自立を目指すとともに、身に付けた技術や技能によって地域産業を担い、地域に貢献する人材を育成する。
- ③統合対象校 能代工業高等学校 能代西高等学校
- ④設置場所 能代工業高等学校敷地
- ⑤学科・学級数 工業科 3学級(機械科、電気科、建設科)
農業科 2学級(生物資源科、生活福祉科)